

令和4年 全国知事会議「セッション」開催案

R4.4 広島県

- 1 日時 令和4年7月28日(木)午後
- 2 場所 奈良県コンベンションセンター(奈良県奈良市)
- 3 テーマ及び参加メンバー

(1) テーマ

LXローカル・トランスフォーメーションとデジタル田園都市国家構想

～地方は挑戦の場。LXローカル・トランスフォーメーションが次代の日本を創る～

【テーマ設定の趣旨】

- ・ R3年度に設置した「ポストコロナ時代を見据えた経済活動に関する研究会」では、ポストコロナの日本経済が直面する課題の解決に向け、あるべき姿やその実現に向けた方向性について議論を行った。
- ・ 地方創生は、いわゆる増田レポートによる、非常に厳しい地方をどうするかという形でスタートしたが、この研究会では、コロナ禍により進展したデジタル化により都市と地方、大企業と中小企業の差は全体として小さくなり、地方にこそ大きなチャンスがあるという示唆が得られた。
- ・ 高いQOLを含め地域が持つ様々な資源を生かしたLXローカル・トランスフォーメーションの実践と、デジタル田園都市国家構想を始めとする全国的な政策等がうまく組み合わせることが力強い成長につながると考える。
- ・ 本研究会で得られた知見をもとに、この知事会議での議論を通じて挑戦の場となる地方の可能性をしっかりとアピールし、国や経済界も巻き込みながら具体的な実践につなげていきたい。

(2) 参加メンバー

<有識者(案)> ※3名 (WEB出席可)

- ① ポストコロナ時代を見据えた経済活動に関する研究会ゲストスピーカー等2名
- ② デジタル田園都市国家構想実現会議事務局等 1名

<全国知事会>

- ・ 湯崎英彦 農林商工常任委員会副委員長(広島県知事)【座長】
- ・ 達増拓也 農林商工常任委員会委員長(岩手県知事)
- ・ 参加希望知事

4 開催内容（イメージ）

| 時間 | 内容 |
|----------|---|
| 10分 | 開会 <ul style="list-style-type: none"> ・挨拶 [達増委員長] ・趣旨説明 [湯崎座長] ※ポストコロナ研究会報告書（概要）説明 |
| 80分～100分 | 有識者発言（案） ※@5分×3人（15分） <p>意見交換 各キーワードをベースにフリーディスカッション 【キーワード】 ※現時点の想定。論点は事前に提示</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地方と都市の関係 ・挑戦心（アニマル・スピリッツ） ・労働移動 ・スタートアップエコシステム ・知事の役割（インスピレーションリーダー） ・LXローカル・トランスフォーメーション ・デジタル田園都市国家構想の実現 |
| 10分 | 議論まとめ [湯崎座長] <ul style="list-style-type: none"> ・LXローカル・トランスフォーメーションの実現に向けて ・連携・共同した取組の呼びかけ 等 |